

長浜市・滋賀県

NAGAHAMA FOREST AND MOUNTAIN VILLAGE RESOURCE CENTER



ながはま森林マッチングセンター

# 森 × 人





## ながはま森林マッチングセンター

NAGAHAMA FOREST AND MOUNTAIN VILLAGE RESOURCE CENTER

〒 529-0425 滋賀県長浜市木之本町木之本 1757-2

長浜市役所北部合同庁舎 3 階 TEL 0749-82-5070

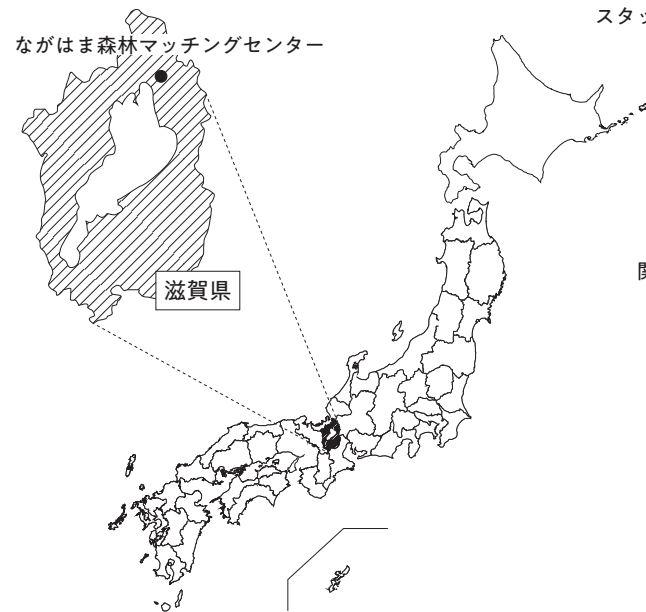
2016 年 10 月 ながはま森林マッチングセンター開所

森林マッチングセンター運営協議会により運営

構成団体：地元企業、森林組合、長浜市、滋賀県

スタッフ：事務局長 1 名・森林環境保全員 1 名

事務員 2 名・専属アドバイザー 1 名



びわ湖最北端のまち長浜市木之本町。  
関西の水源とも言われる豊かな自然と森の  
まんなかで私たちは活動しています。

# 森と人とのまんなか

## 事業内容

### 山を活かすための事業

- ・森林の魅力を伝えるためのハイキングや観察会等のイベント
- ・山村資源を活かすためのワークショップ
- ・山の保全や資源活用を行っている団体に森の道具の貸出し

### 山を守るための事業

- ・山の保全活動（山門水源の森・菅山寺・金居原の森・奥琵琶湖パークウェイの桜並木等）
- ・森林環境学習のサポート（やまのこ、地元小中学校、県外学校）

### 山に暮らすための事業

- ・森林山村で週末林業体験を実施し、森林への関心を高めるとともに、山村で暮らすためのきっかけづくり
- ・長浜らしい自伐型林業の提案と自伐型林業を推進する研修を開催しています
- ・山で暮らしている（暮らしたい）人のためのよろず相談
- ・山と人をつなぐための情報発信



山には豊かに資源があるっていいけれど、  
どんな活かし方があるのか。

自然は大切だということけれど、  
どうやって守ればいいのか、  
どうして守らないといけないのか。

自分の日常に少しだけ山を自然を取り入れてみる。  
そんな生活ができないか。

いろんな思いをつないで、ひろげて、変えていく。  
そのきっかけになればと、  
ながはま森林マッチングセンターは考えています。

# 森と人とのつなぎ方を考える

# 長浜市の森について

市の人口・世帯数  
115,403人・47,127世帯 (2022年6月1日時点)

市の面積  
681.02 (km<sup>2</sup>) ※びわ湖を含む

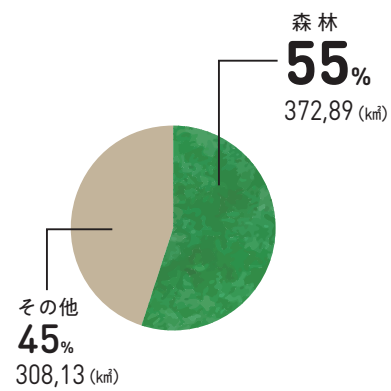
森林の面積  
372,89 (km<sup>2</sup>)

天然林の面積  
235,04 (km<sup>2</sup>)

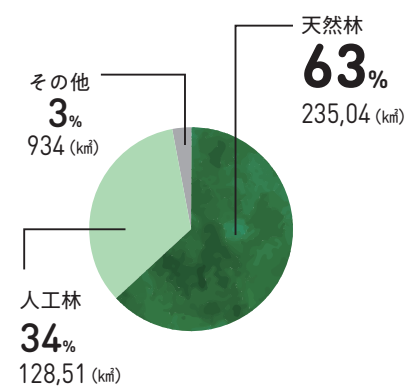
人工林の面積  
128,51 (km<sup>2</sup>)



長浜市の森の割合



長浜市の森の種類

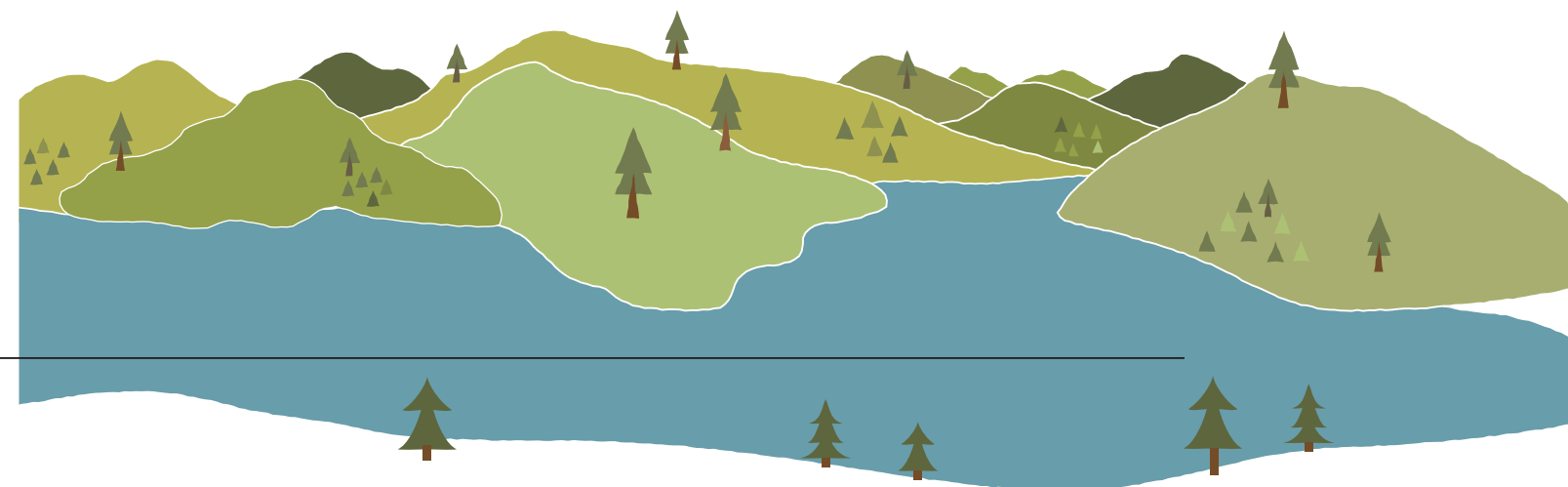


長浜市の2分の1以上は、森林だけど。人工林率は約3割と少ない。

# コミュニティ×森

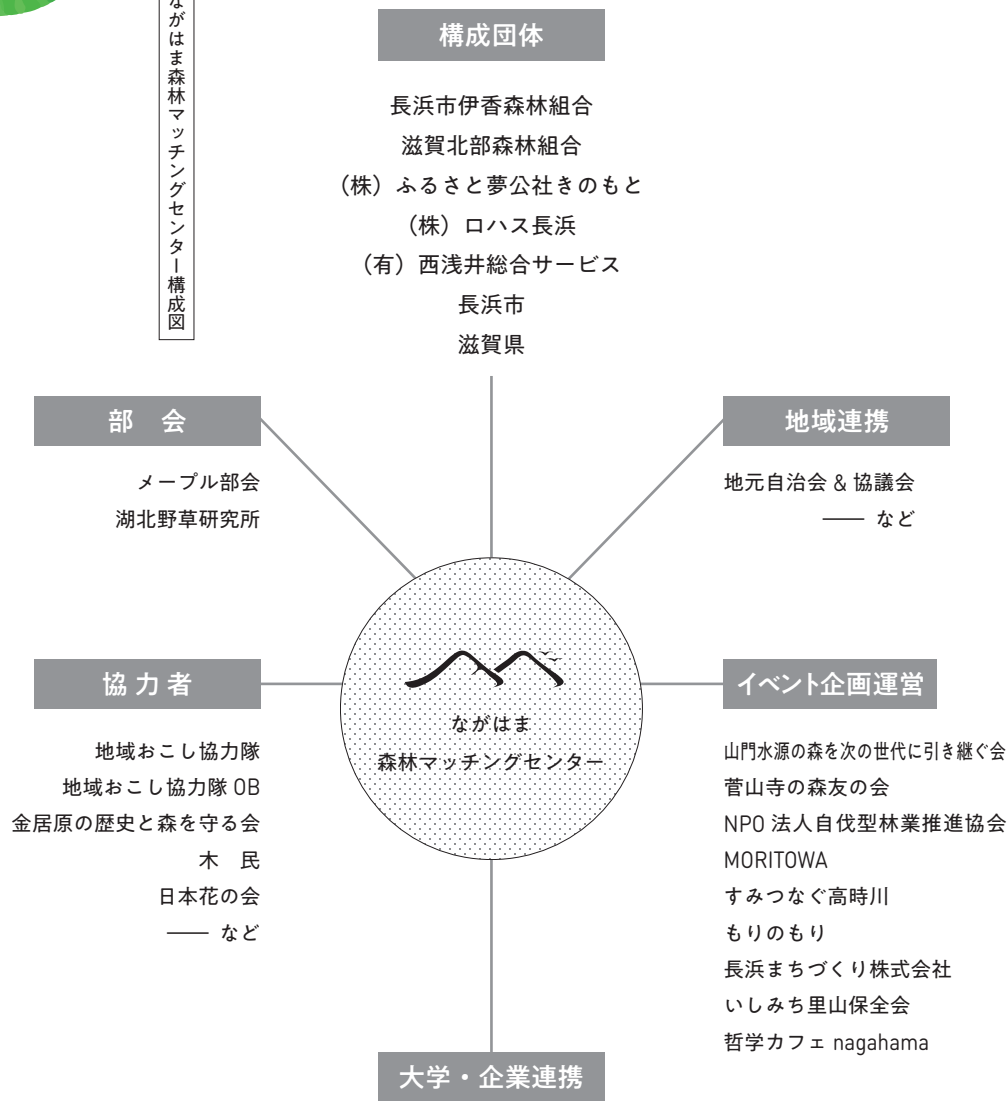
森はこんなに多いのに、入れる森は少ない。  
人と森との分断はすでに起きている。

生活に必要な場所から、居場所としての森へ  
居場所としてのコミュニティへ(サードプレイス、アジール)  
様々なコミュニティが森に関わることで  
サステナブルな森にすることはできないだろうか。

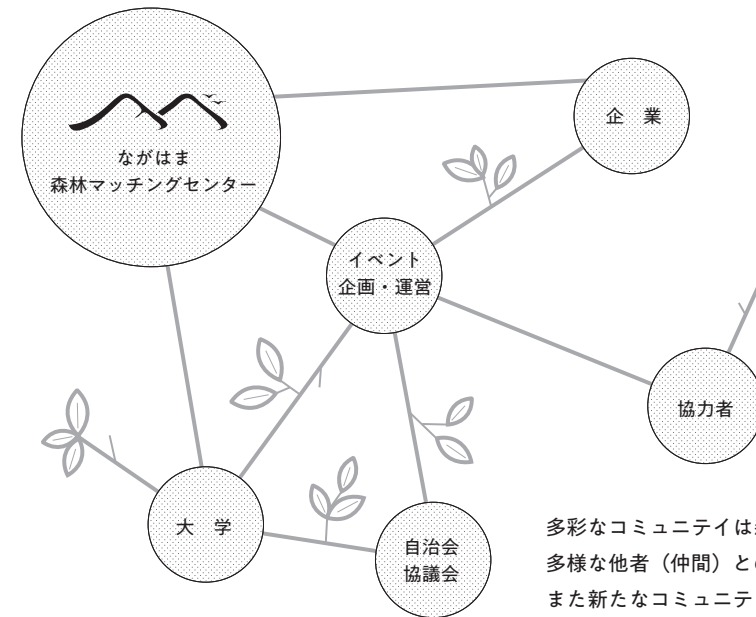


# 多彩なコミュニティで森と関わる

ながはま森林マッチングセンター構成図



- 成安造形大学
    - ・ 地域実践演習で市有林(集福寺集落)の活用
  - 長浜バイオ大学
    - ・ 金居原集落のトチノキ巨木事業など
  - 滋賀県立大学
    - ・ 大学院生研究協力
  - 日軽パネルシステム株式会社
    - ・ 山本山の森整備
  - 滋賀グリーン活動ネットワーク
    - ・ 加入企業との連携
  - 日本たばこ産業
    - ・ 金居原集落の事業連携
  - 100DIVE
    - ・ 人起点の地方創生プログラム地域窓口
  - アインズ株式会社
    - ・ 工場敷地内の森での自然体験事業
- など



多彩なコミュニティは森で多様な他者(仲間)との出会いを生まみまた新たなコミュニティに成長することができる

# 森 × Community

コミュニティ

- フィールドワーク
- トレッキング
- 整備・調査
- ワークショップ
- など

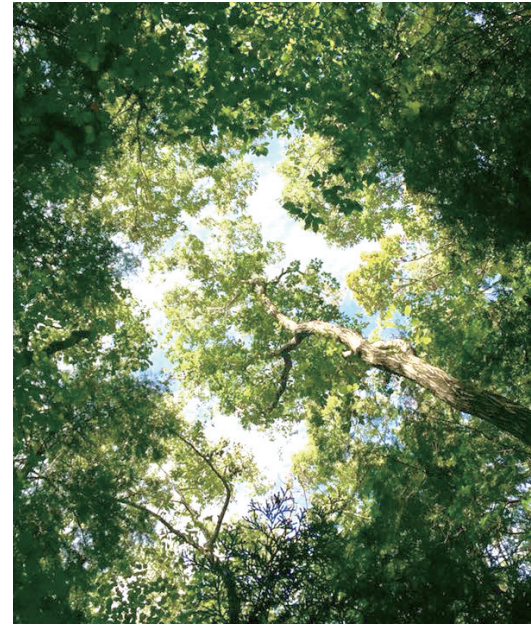
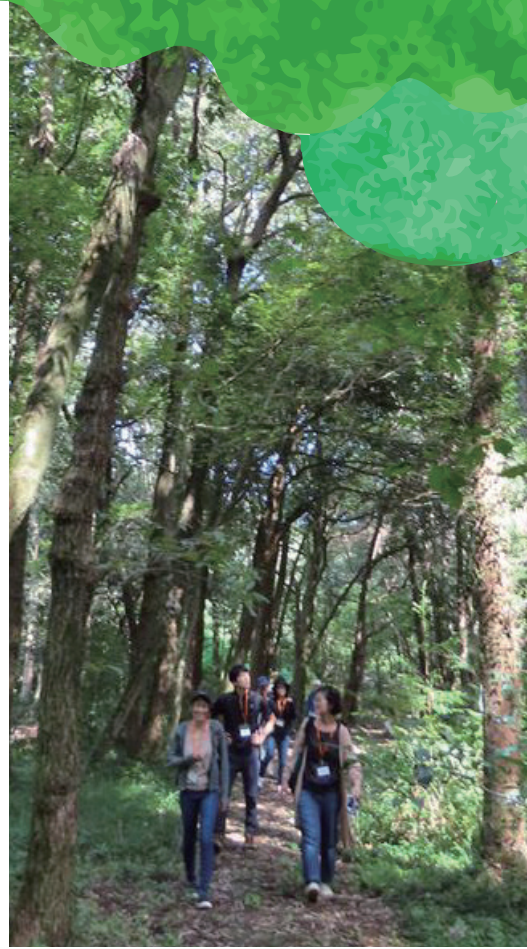


# 森のかけ算で水面下を育む



Field work

# 森の哲学カフェ



ながはま森林マッチングセンター  
森の活動事例

1

長浜市内で定期的に哲学カフェを開催している「哲学カフェ nagahama」と一緒に開催。

最初に森をぐるっと一周散策し、そのあとは自由に歩いて、その日、話してみたい問いを考えます。

ふたたび集まり、問いを出し合って対話が始まります。森の心地よさを感じながら、普段とは違う人たちとの対話を進めることで、新たな気づきや発見、はたまたもやもやがさらに深まったり…。新たな森林空間の利用としてマッチングセンターが取り組んでいる企画です。企業のチームビルディングにも活用いただける内容となっています。



ながはま森林マッチングセンター  
森の活動事例

2

トチノキの巨木群が存在する森のトレッキング。麓にある土倉鉱山跡にも訪れ近代化遺産についても学びます。2023年からはトレッキングをきっかけに生まれた地域の活動団体「もりのもり」に運営は引き継がれましたが、マッチングセンターではガイド養成講座の開催など伴走支援を続けています。コースの整備には企業のみなさまにもご参加いただいています。



Community

## もりのもり結成

地域に残る巨木を育んだ森を守る「森の守り」と、その森とともに地域の歴史や文化が継承されてきたことの「守りの森」地域にとってあたりまえだった森と歴史文化を守り次代につなぐ活動を目的に有志で結成。中山間地域において持続性のある関係人口の増加と地域振興を目指しています。

### 主な活動内容

自然環境の保全・ルート整備・トレッキングツアー・ツアーガイド等



# 土倉の森トレッキング

Trekking





# 3

ながはま森林マッチングセンター  
森の活動事例

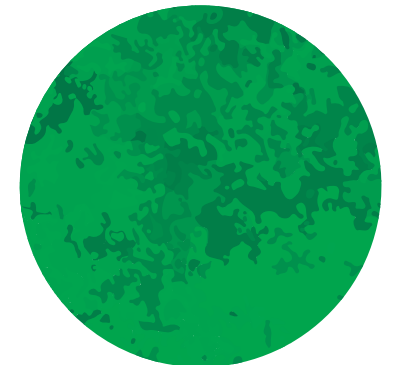
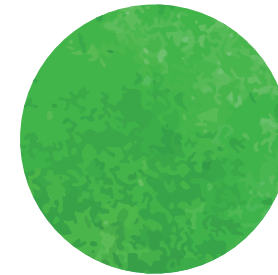
斧やナイフをつかって生木（グリーンウッド）から生活の小物を手作りするグリーンウッドワーク。森と人をつなげるツールとして、マッチングセンターではスーパー生木ラボの鈴木孝平さんらを講師に多彩な講座をおこなっています。山から木を切るところから始めることもあり、自分の手でゼロから生活用具を作るのは何物にも代えがたい体験です。台風で倒れた木など山の整備を行い、その木をつかったグリーンウッドワークもおこなっています。企業のみならずにも一緒に体験していただき、森林と暮らしについても学べる内容となっています。



## グリーンウッドワーク Workshop



長浜の森での活動に  
ご興味がある方は  
下記のお問い合わせ先まで  
ご連絡ください



お問い合わせ

〒 529-0425 滋賀県長浜市木之本町木之本 1757-2  
長浜市役所北部合同庁舎 3 階 TEL 0749-82-5070



## Field work

# 森のメープルシロップ

ながはま森林マッチングセンター  
森の活動事例

# 4

滋賀県の北部にある長浜市のなかでも森林面積が多い北部地域は積雪の多い場所でもあります。その原因は高い山がないことから、日本海からの冬型の季節風が遮られることなく入り込んでくることにあります。メープルシロップの元となる樹液はそんな寒い地域を好むカエデから採れます。一番雪の多い1月下旬から2月いっぱいまで、樹液採取をおこない、樹液を約40分の1に煮詰めることでできるのが長浜市産のメープルシロップ（ながはま森のメープル）です。樹液採取やシロップづくりを一緒におこなうメープル部会を結成し、森と人をつなげるツールとしてマッチングセンターは活動を続けています。





## ながはま森林マッチングセンター

NAGAHAMA FOREST AND MOUNTAIN VILLAGE RESOURCE CENTER

〒 529-0425 滋賀県長浜市木之本町木之本 1757-2  
長浜市役所北部合同庁舎 3 階 TEL 0749-82-5070